



武中の風

校訓

「自主」「協同」「永続」「健康」

学校便り令和8年2月号

鹿児島市立武中学校

タグラグビー教室 －九州電カラグビークリニック－

校長 坂中 裕一

2月16日(月)、本校の卒業生である桑水流裕策さんをお招きして、タグラグビー教室を実施しました。まず、桑水流さんについてご紹介したいと思います。

桑水流さんは平成13年3月に本校を卒業されております。卒業後、高校でラグビーを始められ、大学在籍時に初めて7人制ラグビーの日本代表に選ばれました。ポジションはフランカーを務められ、平成24年には、7人生日本代表としてアジア大会において金メダルを獲得されました。また、2年後の平成26年にはリオデジャネイロオリンピックにおいて、初めて採用された7人制ラグビーの日本代表主将として出場され、強豪のニュージーランドを破り4位に入る健闘をしておられます。

次にタグラグビーについてご説明します。タグラグビーはタックルの代わりに「タグ」を取り合うため、激しい身体接触がありません。用具はタグを2本と楕円球を使用します。1チーム通常5人でプレーします。選手はボールを持って走り、相手のゴールエリアにボールを置けば「トライ」となり得点が入ります。ボールを持っている人がタグを取られたら、その場で止まり、3歩以内に味方へパスを出さなければなりません。ボールは後ろまたは真横に投げることができます。前方へのパスは不可です。試合時間は前半5分、ハーフタイム1分、後半5分の構成が基本です。安全でしかも運動量が多く、中学生にはもってこいのスポーツではないかと思えます。生徒たちは、声を上げて楽しんでいました。声をお届けできないのが残念です。

現在、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが行われていますが、本校の卒業生にオリンピックがいらっしゃることは、生徒たちにとっても誇りに思うことなのでしょう。日本代表としてチームを牽引されたこと、そして、オリンピックに出場されたことなど、その過程にはご苦労も多かったと思いますが、今回のタグラグビーの指導を受ける中で、生徒たちは桑水流さんからタグラグビー以外にも学ぶことがあったのではないのでしょうか。桑水流さんには、良い機会をいただいたことに感謝しつつ、今後も母校、武中学校を見守っていただければと思います。桑水流さん、ありがとうございました。



3月の行事

4日、5日	公立高校入試	11日	第79回卒業式
4日	2年校内球技大会	12日	公立高校合格発表
5日	1年校内球技大会	19日	公立高校二次選抜
6日	3年校内球技大会	23日	公立高校二次発表
	3年バイキング給食	25日	修了式、辞任式
9日	3年同窓会入会式	26日～	学年末休業
10日	3年生を送る会		
	公立入試(追試)		

お知らせ

擁壁工事の期日変更について

先月の学校だよりでお知らせしました武岡墓地線道路の斜面崩落を防ぐ工事が3月1日から変更となっております。なお、工事開始後は、防護壁が道路中央線まで迫り出し、片側通行となる予定です。特に、朝の時間帯は車両の混雑が予想されますのでよろしくお願いたします。